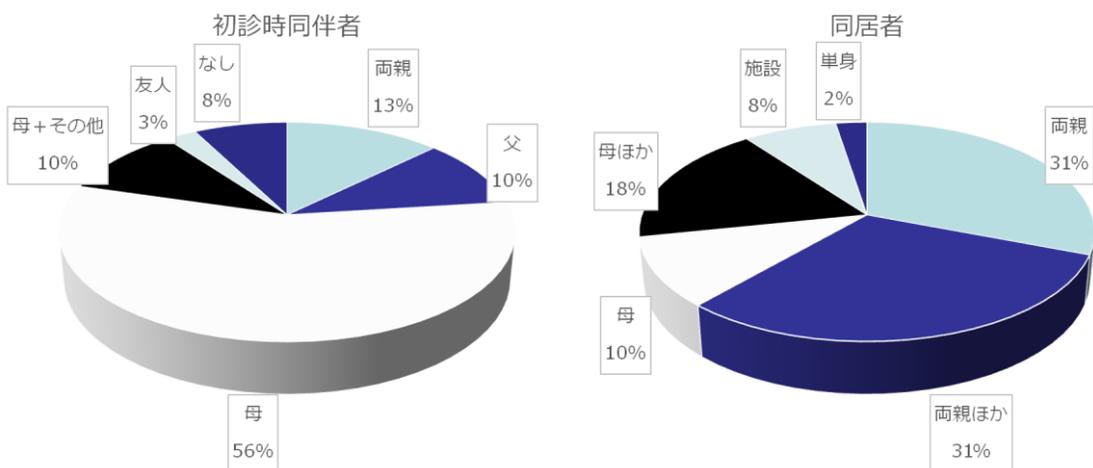


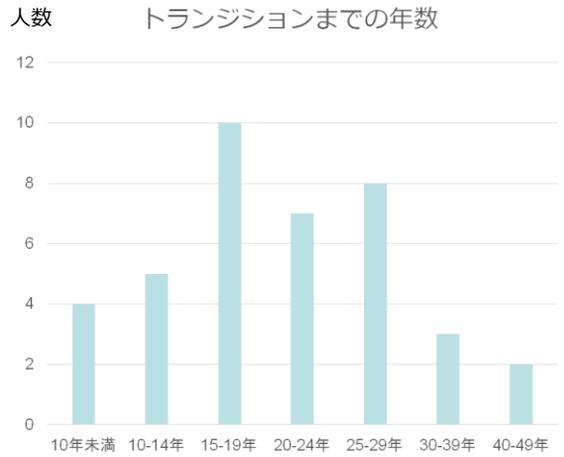
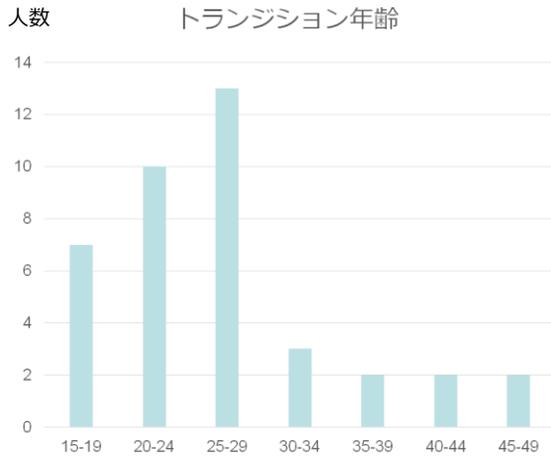
小児移行期外来

- ・ 2023年7月より2024年6月までの1年間
- ・ 小児移行期外来の初診患者
- ・ 初診の目的は移行に限定
- ・ 合計39名（男性24名、女性15名）
- ・ 診療録による後ろ向き調査

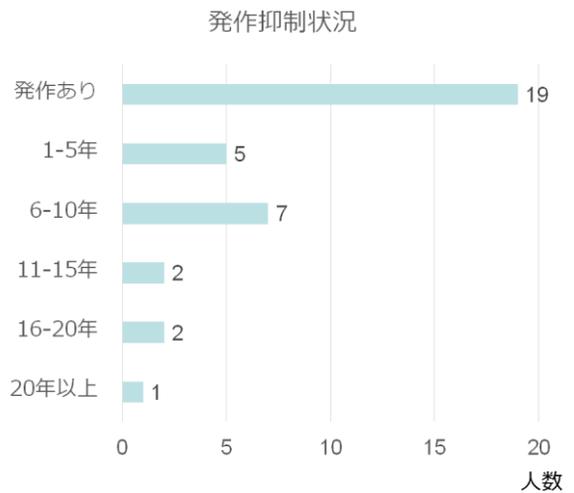
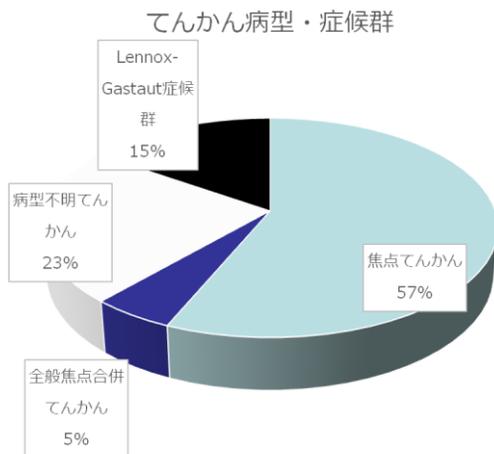
支援者



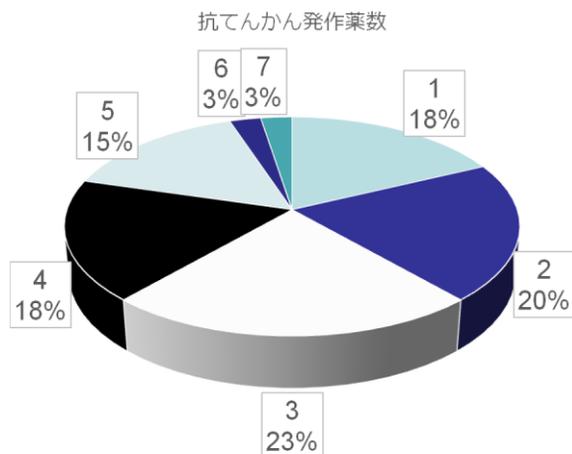
年齢の概要



てんかん発作



治療状況

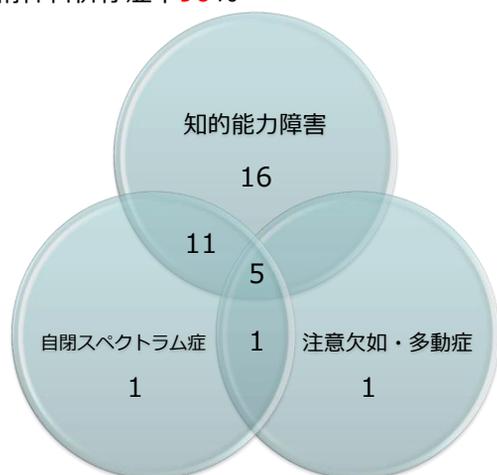


5歳/6歳	焦点切除/脳梁前方離断/脳
/17歳	梁完全離断
7歳	迷走神経刺激
10歳	焦点切除
15歳	大脳半球離断
18歳	脳梁離断
19歳	脳梁離断

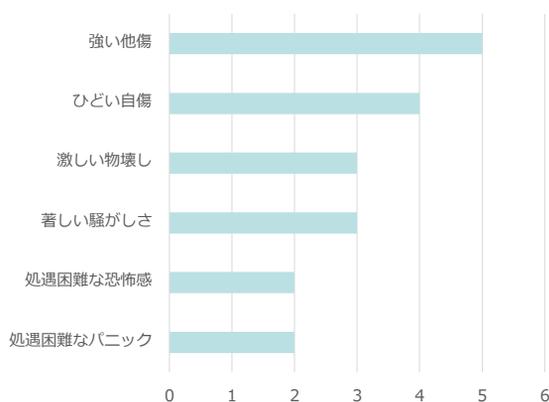
精神科併存症

精神科併存症率90%

強度行動障害疑い率約50%

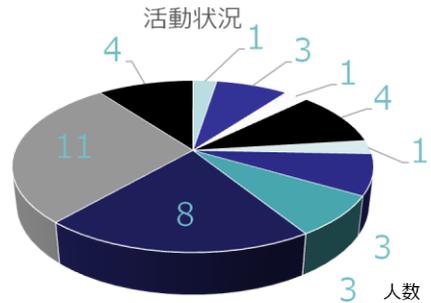
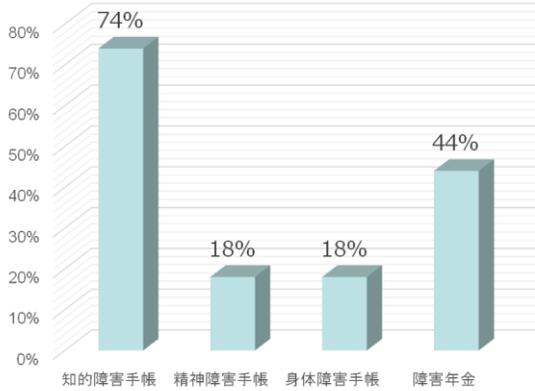


強度行動障害が疑われる症状



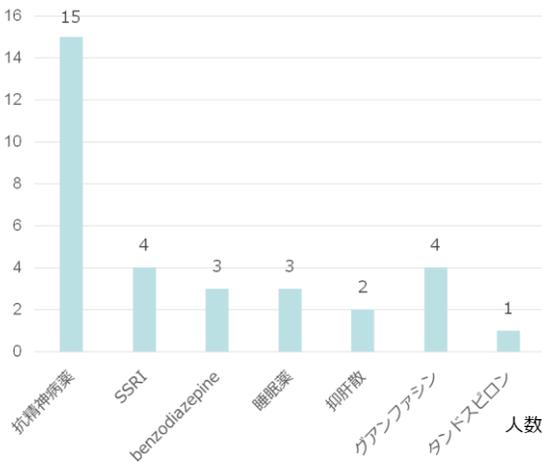
生活状況

行政支援

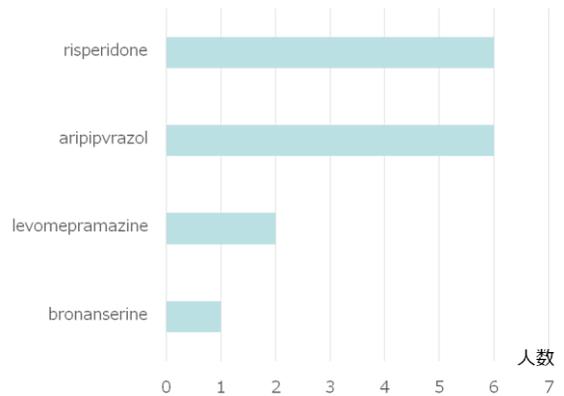


- 普通高等学校
- 特別支援学校
- 盲学校
- 大学・専門学校
- 職業能力開発施設
- 派遣・アルバイト
- 障害者雇用
- 就労継続支援事業所
- 生活介護事業所
- なし

向精神薬等の使用状況



抗精神病薬



どれほど援助が必要か

